

第1章 面接の心構えと準備

- 面接必勝の秘訣、それは、「心構えと準備」と言ってもいいかもしれません。
- どんな質問がされるか、どんな形式の面接なのか等、事前に自分なりにあらゆる情報を集めて検討・対策を練ることで、面接への不安を解消するだけでなく、大きな自信を与えてくれるはずです。

① 応募先企業の面接スタイルをチェックしよう！

面接のスタイルは、個人面接や集団面接、グループディスカッション等さまざまです。面接官の人数も、一人のこともあれば、複数のこともあります。面接に関する情報を集め、事前にシミュレーションしておくことで、当日は余裕を持って面接に臨めることでしょ。



② 提出書類をしっかりと再チェックしよう！

自分自身のことだから大丈夫、なんて思っていたら、いざ面接の時に頭が真っ白…なんてことにもなりかねません。特に自分のアピールなど重要な箇所は、できれば何度も読み返して話せるようにしておくのが理想です。また、面接の練習に必要なので、提出する前に必ずコピーを取っておきましょう。



③ 応募先企業の知識は多いほどいい！

応募先企業のことを知らずに面接を受けるなんてあり得ないと思いますが、上辺だけの情報では、ちょっと不安です。業務内容はもちろん、今後の計画、これまでの実績などの情報も集めて把握し、あなたの資質や能力をどのように生かせるのか、接点を見出すことが大切です。



④ 自己分析をしてみよう！

自己分析は、志望の動機や自己PRの骨組みとなる大事な作業です。
興味があること、自分の力・強み、学生時代の活動、前職の活動・実績、長所・短所などを客観的に確認しておきましょう。



⑤ 面接の「イメージトレーニング」と「シミュレーション」をしておこう！

面接でよい印象を与え、自分を売り込むノウハウを身に付けるには、イメージトレーニングとシミュレーションが大切です。明るく前向きな態度や、落ち着いた信用できる印象など、頭で理解していても実際の面接になるとあがってしまい、なかなか上手いかわからないものです。面接での色々な質問を想定し、それに対する答えを考えて何度も口に出して練習しておきましょう。



就職試験の基本的な流れ



志望企業の情報収集で、ライバルに差をつけよう！

これから面接を受ける企業の情報は、あらゆる方法で入手できます。これを“やる”のと“やらない”のとでは大きく差がつかます！

「インターネットHP」からGET!



今や多くの企業がインターネット上にホームページを開いています。情報も常に更新されているので、最新の情報が手軽にGETできます。

「リクルーティングパンフレット」からGET!



毎年、企業ごとに趣向を凝らした、新卒対象の会社案内が発行されています。はがきや電話、メールなどで問い合わせをし、郵送でGETできます。

「先輩」からGET!



希望の会社に就職した先輩や知り合いがいたら、いろいろアドバイスしてもらいましょう。